

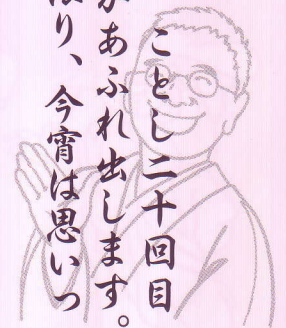
第20回

# 齋理幻夜

8月9日  
(土)

## 祝祭夜つぴてお振舞

齋理屋敷が開館して二十年。ことし二十回目の幻夜に、大正ロマンの日々があふれ出します。垣間見える齋理の今昔。一夜限り、今宵は思いっきりお振舞いです。



## 榊原光裕・安田智彦デュオ

二十年前の第一回齋理幻夜はピアノスト榊原光裕さんとサクソ奏者安田智彦さんのデュオで幕を開けました。その後榊原さんは、齋理のために、色々なオリジナル曲を作っています。幻夜でこの曲を演奏していた小学生も、今は幻夜を作る人に。グランドピアノとサクソによる齋理メモリアルメドレー。星空の下でお楽しみください。



## 登場！山伏神楽

丸森は修験と神楽の里でもあります。今宵のめでたい祝いの席に、だんぼが呼んできたのは山伏神楽。鬼除の舞に恵比寿舞。お獅子に頭を噛んでもらって厄

払い。引き継がれてきた勇壮な舞いに、眠っていた齋理の思いが動き出します。

## アイルランドからの風

森の妖精がひしめくアイルランドの風が、アイリッシュハープの音色に乗って齋理幻夜に届けられます。演奏は月輪まり子さん。



## 絵とろうろうの小道

丸森の子供たちと齋理のお客様様が絵付けをしたとうろうは、今年千個を数えます。町やみんなの思い出を呼ぶあたたかな灯。ろうそくに浮かび上がる町に、あなたはどうな未来を描きますか。今年も絵とろうろや行灯が幻想的な世界を作り上げます。

## 齋理ざっとむかし

丸森弁で語られる丸森の昔。面白い話から怖い話まで、本物の語り言葉でお届けします。ご家族みなさんでお楽しみ下さい。

## 紙芝居にパントマイム、そして、そして、そして

美粧髪結「変身館」が今年もお目見え。齋理幻夜を楽しみむのには大正ロマンに変身しましよ。大通りには怪しい紙芝居屋やパントマイムも登場！夜風に乗って聞こえてくるのは子供たちの元気な太鼓と童楽娘鼓の小気味よいリズム。ミュージアムピアデッキで聞きましょう。伊具高生発行の幻夜新聞もお見逃しなく。

幻夜当日丸森駅前から会場へは、4時半まで百円バスるんるん号をご利用下さい。5時から幻夜終了までは無料シャトルタクシーが運行されます。

### 募集 丸森町観光写真コンクール

齋理幻夜を始め、あなたの好きな丸森の写真を集めます。締切は9月20日(土)。問い合わせ ☎0224-72-2350



## 齋理屋敷まで

### 仙台から

- 列車で約1時間。仙台駅より東北本線槻木駅乗り換え、阿武隈急行丸森駅下車。
- 自動車で約1時間20分。仙台より国道4号、槻木より国道349号。高速道路は村田IC、白石ICが便利。

### 福島から

- 列車で約1時間。福島駅より阿武隈急行丸森駅下車。
- 自動車で約1時間。福島より国道4号經由国道349号。高速道路は国見IC、白石ICが便利。
- \*齋理幻夜を十分にお楽しみいただいても、最終列車に間に合いません。
- \*歩行者天国となりますので役場前駐車場をご利用下さい。
- 会場まで徒歩5分です。